

平成22年11月9日

各 位

株式会社 三井住友銀行

竹本容器株式会社に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、竹本容器株式会社（代表取締役：竹本 笑子）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じた社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本 泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった竹本容器株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメントシステム」「環境負荷の把握の状況」の面において高い水準であると判断され、企業経営において一定の環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、①ポリ乳酸樹脂を使用したキャップや、軽量化された省資源容器、詰め替え式の容器を提供されるなど「環境対応容器」の開発に取り組むことで、ビジネスと環境配慮の融合を図られている点、②弁当の使い捨て箸の利用を控えることで廃棄物の削減を行う工夫や、「ゴーヤのカーテン」により室内のクールダウンを図り、空調の使用削減を行うなど、従業員参加型の積極的な取り組みをされている点などが評価されました。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価融資」により、環境配慮を進める企業の取り組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動を支援して参ります。



EC series

ナノテクノロジーを活用しボトル燃焼時に発生するCO2排出量削減を可能に



RF/RPM series

詰替え易い広口ポンプボトル及びカートリッジ式詰替容器のリユースタイプ。吐出によりカートリッジが潰れていくため使用後は減容廃棄が可能



BHO series

大型手付き容器でありながら、廃棄時に小さく潰せるエコ対応ボトル

以 上